

法人税法計算模試第3回

—答案用紙—

合 計
/
50

問1

計算過程(その1)

(単位:円)

【当期末における同族会社及び特定同族会社の判定】 ※第1順位のグループの中心株主を明示して答えなさい。

同族会社及び特定同族会社の判定上、第1順位のグループの中心株主は 氏である。

【土地】

計算過程 (その2)

(単位:円)

【減価償却資産】
I 建物
J 建物
K 機械装置
L 機械装置
M 備品

計算過程 (その3)

(単位:円)

<p>【減価償却資産】 つづき</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>N車両</p>
<p>【使用人賞与】</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>決算賞与5,000,000円が通知日の属する事業年度である当期に損金算入できるか否か及び当期の別表四における調整について説明しなさい。</p>
<p>【返品調整引当金】</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/>
<p>【その他】</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/>

別表四

(単位：円)

区 分		総 額	留 保
当 期 利 益 の 額			
加 算	損金経理法人税等	33,300,000	33,300,000
	損金経理住民税	5,500,000	5,500,000
	損金経理納税充当金	85,000,000	85,000,000
	小 計		
減 算	納税充当金支出事業税等	34,800,000	34,800,000
	小 計		
仮 計			
	法人税額控除所得税額	765,750	
合 計 ・ 差 引 計 ・ 総 計 ・ 所 得 金 額			

別表一(一)

(単位:円)

区 分		金 額	計 算 過 程
所 得 金 額			[留保金課税]
同 上 の 内 訳	年800万円以下の金額①		(1) 当期留保金額 ① 所得等の金額のうち留保した金額
	年800万円 超 の金額②		
税 額	① × () %		② 法人税額
	② × () %		③ 地方法人税額
法 人 税 額			④ 住民税額
差 引 法 人 税 額			⑤ ①-②-③-④=
留 保 金	課 税 留 保 金 額		(2) 留保控除額 ① 所得基準額
	同 上 に 対 す る 税 額		
法 人 税 額 計			② 定額基準額
控 除 所 得 税 額		765,750	③ 積立金基準額
差引所得に対する法人税額 (百円未満切捨)			④ ①~③のうち最大
中 間 申 告 分 の 法 人 税 額		30,190,400	(3) 課税留保金額(千円未満切捨)
差 引 確 定 法 人 税 額			(4) 税率区分
			(5) 特別税額

別表五(一) I

(単位:円)

区 分	期 首 現 在 利 益 積 立 金 額		当 期 の 増 減		差 引 翌 期 首 現 在 利 益 積 立 金 額	
			減	増		
	①	②	③	④		
利 益 準 備 金	12,000,000				12,000,000	
圧 縮 積 立 金 (G 土 地)						
圧 縮 積 立 金 積 立 (G 土 地)						
圧 縮 積 立 金 積 立 超 過 額 (G 土 地)						
圧 縮 積 立 金 (H 土 地)						
圧 縮 積 立 金 積 立 (H 土 地)						
圧 縮 積 立 金 積 立 超 過 額 (H 土 地)						
繰 越 損 益 金	765,700,000	765,700,000		980,513,000	980,513,000	
納 税 充 当 金	78,000,000	78,000,000		85,000,000	85,000,000	
未 納 法 人 税 等	未 納 法 人 税 及 び 未 納 地 方 法 人 税	△ 37,000,000	△ 70,300,000	中 間	△ 33,300,000	△ (省略)
				確 定	△ (省略)	
	未 納 住 民 税	△ 6,200,000	△ 11,700,000	中 間	△ 5,500,000	△ (省略)
				確 定	△ (省略)	
差 引 合 計 額		(省略)		(省略)	(省略)	

問2

計算過程欄

(単位：円)

別表四調整

(単位：円)

	科目名	総額	留保	社外流出
加算				
減算				